

販売好調の「本麒麟」、年間販売目標を上方修正 ～酒税改正が控える中、前年比約136%となる約2,050万ケース※へ～

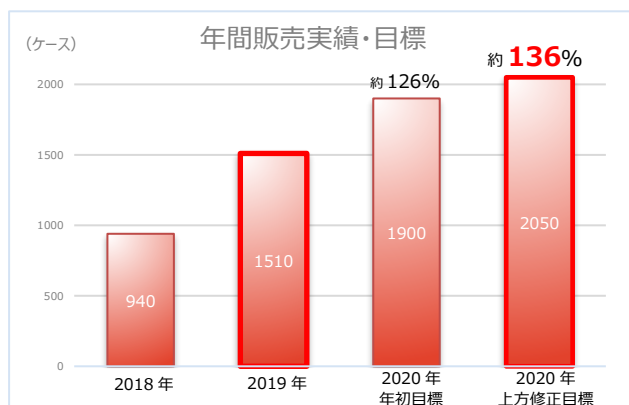
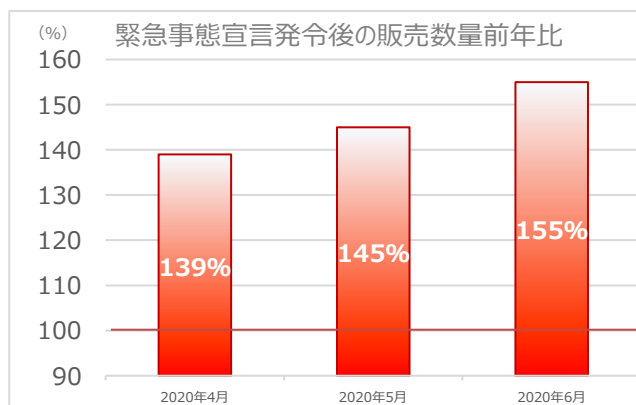
キリンビール株式会社（社長 布施孝之）は、「本麒麟」（350ml 缶、500ml 缶）の販売好調を受け、年間販売目標数を年初目標の約1,900万ケースから、前年比約136%となる約2,050万ケースへ上方修正します。最盛期にあたる7～8月の製造予定も前年比約6割の増産予定です。

※ 大びん換算



国内市場は、コロナ禍による先行き不安で「節約志向」が進み、同時に「本格感」や「安心感」などへのニーズが高まり、「安くても価値ある商品」を選択する傾向が強まっています。

「本麒麟」は、新ジャンルの価格帯で「うまさ」「高い品質」を兼ね備えた商品としてお客様に高く評価いただき、緊急事態宣言発令後の4～6月は販売数量を大きく伸ばしました。6月単月は前年比約155%と、勢いがさらに加速しています。1～6月の販売数量も前年比約4割増（約940万ケース※）となり、16カ月連続で前年超えも達成し、「本麒麟」は“間違いのない選択肢”としてお客様にとって定番商品になりつつあります。



当社は、「本麒麟」を通じて“ビールに近いおいしさ”を実感いただくことで、ビール類市場の活性化を目指します。

キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|------------|--|
| 1. 商品名 | 「本麒麟（ほんきりん）」 |
| 2. 発売地域 | 全国 |
| 3. 発売日 | 2020年1月中旬製造日より順次切り替え |
| 4. 容量／容器 | 350ml 缶、500ml 缶 |
| 5. 価格 | オープン価格 |
| 6. アルコール分 | 6% |
| 7. 酒税法上の区分 | リキュール（発泡性）① |
| 8. 販売予定数 | 約2,050万ケース（260,000KL）※大びん換算 |
| 9. 製造工場 | キリンビール北海道千歳工場、仙台工場、取手工場、横浜工場、名古屋工場、滋賀工場、神戸工場、岡山工場、福岡工場（全9工場） |



以上